

LOCATION MAP in SASEBO

佐世保ロケ地巡り

MAP

#映画 #ドラマ #アニメ

あの作品のワンシーンが蘇ってくる。
佐世保を歩くと、



キャスト・スタッフが

楽しんだグルメ!

佐世保が舞台の

映画とドラマ

佐世保の個性が みる人を惹きつける。

自然豊かな港まち「佐世保」は、これまで数々の映画やドラマのロケ地に選ばれています。佐世保港や九十九島の美しい海景色、歴史的な建物や懐かしい街並みなどは多くの監督を魅了し、作品の世界を鮮やかに彩りました。スクリーンで観た風景へ実際に足を運んでみれば、あなただけの新たな感動が待っています。

映画やドラマのファンはもちろん、佐世保をよく知らない人にとっても、わざわざ訪れたいくなる魅力満載の佐世保。このマップを片手にぜひ、あのシーンを心と体で感じてみてください。

佐世保がロケ地に選ばれる理由とは？



横尾 初喜 監督

佐世保は、一言でいうと“不思議で面白い”。軍港と街並み、自然が織りなすグラデーションといったさまざまな景色は、まちの成り立ちや歴史もあいまって創作の可能性を生み出していると感じます。映画『こはく』のロケでは、僕自身の“原風景”と向き合いながら多くの人々のパワーと優しさにふれました。他のロケ地とはまったく違う感覚で驚きました（笑）。「映画は愛を伝えるもので、撮る側の想いも大切」と、価値観が180度変わり新たな“正解”も見えました。佐世保を舞台にした多くの作品には、そんな“愛”も感じられます。映画を観て巡って、あなたの五感をフル活用して感じてみてください。創作に携わる人にも、ぜひ訪れてほしいですね。

映画・ドラマに登場した

佐世保にしかない物語と景観



文化 アメリカなどの多国籍文化
潜伏キリシタンの文化



自然 多島海の絶景「九十九島」
のどかな里山と雄大な島の風景



港まち 艦船やクルーズ船のある風景
展望台から望む港や造船所

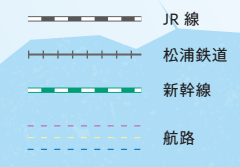


歴史 昭和感が残る商店街やアーケード
旧日本海軍鎮守府・焼き物の歴史



**個性的な
スポット** 無線塔など個性的な造形物
自然が生み出すアートな景観

福岡 Access	
● 車（高速）	
佐世保みなと I.C.	約 105 分
● バス（高速）	
佐世保駅前（西肥バスセンター）...	約 130 分
● JR（特急みどり）	
佐世保駅	約 110 分
長崎空港	
● バス	
佐世保駅前（西肥バスセンター）...	約 90 分
● 乗合ジャンボタクシー	
佐世保駅みなと口	約 55 分



佐世保広域

ロケ地 MAP



… ロケグルメ

キャストやスタッフが楽しんだローカルフード



… ちょっと足をのびて行ってほしいスポット

フジテレビドラマ
「君が心をくれたから」
Check!! P12

1 九十九島観光公園



九十九島観光公園では、永野芽郁さん演じる逢原雨が母である霞美から「今日は、来てくれてありがとう…」と電話で伝えられ涙するシーンが撮影されました。

2 ハウステンボス



©ハウステンボス/1-21525

雨がわざと司と付き合うフリをするシーン、太陽が気持ちを抑えながら雨を想って司と付き合おうとする雨を応援するシーン等が撮影されました。

3 西海橋



ハウステンボスまでの道を行く司の車のシーンで登場しました。日本三大急潮のひとつ、針尾瀬戸のうず潮と桜の名所としても人気です。

NHKドラマ 「17才の帝国」
Check!! P13

4 針尾送信所



作中において重要な存在であるAI「ソロン」が登場。主人公真木(神尾風珠さん)と補佐官のサチ(山田杏奈さん)が市内を視察する際に登場します。

5 戸尾市場街



作中に存在する“青波市”の狸穴商店街として登場。主人公真木(神尾風珠さん)と補佐官のサチ(山田杏奈さん)が市内を視察する際に訪れました。

6 宇久島



貴子の故郷「胡蝶島」のモデルとして登場します。五島列島を時間をかけてロケハンし、三池監督が最終的に決めたのが、佐世保市にある宇久島でした。

映画 『風に立つライオン』
Check!! P13

7 船越展望所



名勝・九十九島で釣りを楽しむハマちゃんとおぼのシーン等が撮影された九十九島が一望できる展望所です。

8 九十九島遊覧船パールクイーン



スーさんが九十九島遊覧船パールクイーンにも出てくるハマちゃんを目撃するシーンを撮影！

13 石岳展望台



ラストサムライの映画のワンシーンにも出てくる九十九島の景色を眺められる展望台です。

映画 『ラストサムライ』
Check!! P15

12 SSKバイパス



米軍フェンス前でのシーンや爆竹を投げて逃げるシーンなどが撮影されました。予告編でも全カダッシュするシーンが印象的なロケ場所。

Check!! P6 MAP

11 烏帽子岳



多くの佐世保っ子が遠足の楽しい思い出を作る場所。そこで撮られたのが「草原の白馬」というケンが見る夢のシーン。草原に点在する岩の上で妖精のようなケンがフルートを吹き、白馬に乗った松井がいるという場面でした。

10 観潮橋



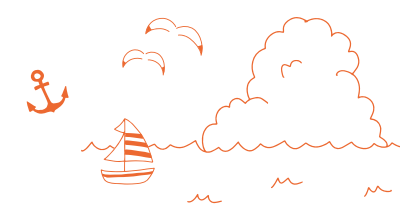
逃げるケンとアダムが、逃げ場所を失い橋の欄干を飛び越えて川の中に飛び込むシーン。もちろん飛び込んだのはスタントマンですが、恐らく誰も飛び込んだことがない場所。

9 ハウステンボス



ケンの妄想シーンに登場するのが、ハウステンボスにあるホテルヨーロッパのスイートルーム。李監督はこのシーンに使うホテルの高級感にこだわったのです。福岡のホテルまでロケハンし、最後にたどり着いたのがこちらだったとか。

映画 『69 sixty nine』
Check!! P14



佐世保市街地

ロケ地 MAP

… ロケグルメ

キャストやスタッフが
楽しんだローカルフード

… ちょっと足をのびして 行ってほしいスポット

アニメーション映画

『きみの色』

Check!!
P8

14 佐世保市民文化ホール

(旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館)



文化祭のシーンで登場します。トツ子、きみ、ルイが物語でも印象的な音楽「水金地火木土天アーメン」など、自分たちで初めて作った曲を披露することになった場所でもあります。

15 黒島天主堂



学園の中にある聖堂という設定で登場します。トツ子がいつも悩んだ時に訪れる場所です。

映画『こはく』

Check!!
P11

16 今福町、矢岳町



物語のクライマックスとなるシーンは、佐世保港を臨む高台のエリアで撮影されました。

17 さるくシティ403アーケード



章一の見撃情報を基に崇之を探しに訪れた商店街で、全長約1キロを誇り、屋根続きのアーケードとしては日本一の長さです！



ロケ地巡りで
楽しみたい！

お役立ち情報



佐世保グルメ
情報はこちら



地元民が激推し！
佐世保の
ソウルフード

ここに
行ってみたい？

よかね～！
行ってみよう～！

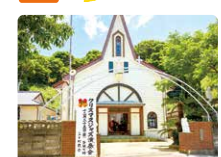
映画『坂道のアポロン』 P10

18 黒島天主堂



物語のキーとなる教会。三木監督が本作のロケハン以前に訪れ、撮影を切望したという教会。教会の荘厳な雰囲気の中、クランクアップにふさわしい感動的なシーンを撮影した場所です。

19 カトリック浅子教会



千太郎と律子がミサに通う教会で、薫と律子の待ち合わせや、千太郎が薫に過去を告白するシーンにも登場します。

P4 MAP

20 眼鏡岩



百合香が千太郎をモデルに絵を描くシーンを撮影しました。原作では逢引岩として登場します。

P4 MAP

21 亀山八幡宮



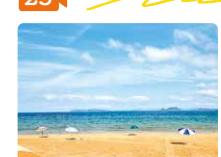
本作のクランクインを迎えた場所。千太郎と拳闘部が喧嘩をするシーンから撮影が始まりました。神社の脇の道は通学路として登場しています。

22 峰の坂



八幡坂に続く坂道として登下校シーンで使用された坂。江戸時代に整備された「平戸往還」の一部にあたります。

23 白浜海水浴場



薫、千太郎、律子が海水浴にいった砂浜。千太郎が百合香に出会って恋に落ちるシーンを撮影しました。

P4 MAP



STORY

高校生のトツ子は、人が「色」で見える。嬉しい色、楽しい色、穏やかな色。そして、自分の好きな色。そんなトツ子は、同じ学校に通っていた美しい色を放つ少女・きみと、街の片隅にある古書店で出会った音楽好きの少年・ルイとバンドを組むことに。学校に行かなくなってしまったことを、家族に打ち明けられていないきみ。母親に医者になることを期待され、隠れて音楽活動をしているルイ。トツ子をはじめ、それぞれが誰にも言えない悩みを抱えていた。バンドの練習場所は離島の古教会。音楽で心を通わせていく三人のあいだに、友情とほのかな恋のような感情が生まれ始める。周りに合わせ過ぎたり、ひとりで傷ついたり、自分を偽ったり—やがて訪れる学園祭、そして初めてのライブ。会場に集まった観客の前で見せた三人の「色」とは。

キャスト

鈴川紗由 高石あかり 木戸大聖 他

映画のビジュアルには、旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館（佐世保市民文化ホール）が登場！

きみの色佐世保ロケ特集ページ

ここでは紹介しきれなかったロケ情報満載！

WEB記事を読む▶



キャスト・スタッフが楽しんだグルメ



◀ 黒島の島めし

「美術ロケハン」と称される、美術スタッフのみが参加するロケハンで、黒島天主堂を視察させていただきました。時間をかけてロケハンしたので、スタッフのお腹はペコペコ！島めしと呼ばれる、黒島の魚介類や野菜、伝統料理の黒島豆腐など、島で採れた食材が入ったご膳のボリュームに、一同ビックリ！女性スタッフも、残さずすべていただきました♪

詳しくはこちら



▲金曜日行程



▲土日祝日行程

このツアーのポイント



日本遺産

旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館（佐世保市民文化ホール）ガイド付きで中を見学！

金曜日のみ食べられます♪

自衛隊内食堂の佐世保鎮守カレー▶



この作品のファンなら

ちょっと足をのばして行ってほしい



海軍さんの散歩道ツアー

普段は一般の立ち入りができない、海上自衛隊佐世保地方総監部敷地内の地下壕にある「防空指揮所」跡は、佐世保鎮守府が1944年に運用を開始し、管内の防空指揮を担いました。本ツアーでは、その指揮所跡の見学をはじめ、2017年3月で退艦した護衛艦「くらま」内の食堂をイメージした「くらま食堂」など、海上自衛隊OBがご案内いたします。昼食には金曜限定プレミアムツアー限定で「佐世保鎮守府カレー」を堪能できます。

ロケ地へGO!!

01 黒島天主堂 P6

ロケ地



学園の中にある聖堂という設定で登場します。トツ子がいいつも悩んだ時に訪れる場所です。内観は実際の黒島天主堂の内観とは違いますが、監督が長崎県内の色々な教会を見て作中で表現した場所でもあります。



レンタサイクルにて約5分
または
徒歩で約10分

02 黒島の島めし（ランチ）



「島めし」とは、刺し身やさざえなど黒島の新鮮な魚介類と伝統料理の黒島豆腐、島で採れた野菜の煮物など、島の恵みをふんだんに使用したご膳です。

※魚介類などは季節や仕入れによって内容が変わることがあります。
※島内で島めしを提供している店舗は、全て前日までの予約が必要です。

相浦港から車で20分

03 珈琲専門店 くになつ P6



珈琲セーキ



タイムスリップしたかのようなレトロな空間で本格的な珈琲が楽しめる老舗の喫茶店。木のぬくもりと歴史を感じる店内で、珈琲はもちろんバナナジュースやレモンスカッシュなど喫茶ならではのメニューが味わえます。ホットサンドや珈琲セーキもおすすめ♪

車で5分

04 佐世保市民文化ホール P6
(旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館)

ロケ地

文化祭のシーンで登場します。トツ子、きみ、ルイが物語でも印象的な音楽「水金地火木土天アーメン」など、自分たちで初めて作った曲を披露することになった場所でもあります。

GOAL!!

05 レモンスターキ（ディナー）



山田尚子監督も楽しんだ！

レモンスターキは、アメリカ海軍の影響で、流行したステーキを日本人の口に合うようにアレンジして生まれた佐世保発祥のグルメ。食べやすい薄切り肉を鉄板の上に置き、焼きあがる直前にレモン風味の醤油ベースソースをかけていただきます。

市内各所

この1枚を撮ろう！



なりきりワンシーン

映画『坂道のアポロン』



©2018「坂道のアポロン」製作委員会

STORY

長崎県・佐世保市。高校1年生の西見薫（にしみかおる）は、親戚の暮らすこの町へと引っ越してきた。

優等生で周囲に心を閉ざしがちな薫だったが、“札付きの不良”と恐れられるクラスメイト・川瀬千太郎（かわぶちせんたろう）と心優しいクラスメイト・迎律子（むかえりつこ）との出会いが彼を変えていく。初めてできた親友、初めての片思い、千太郎を通じて知ったジャズの魅力…。

海辺の街を舞台に、切ない恋と、胸を打つ友情、そして音楽がまぶしく交錯する。

キャスト

知念侑李 中川大志
小松菜奈 他

ロケ地へGO!!

1泊2日の周遊コース

01 黒島天主堂

物語のキーとなる教会。三木監督が本作のロケハン以前に訪れ、撮影を切望したという教会。入念な準備と交渉の末に撮影許可が下り、念願のロケが実現しました。撮影時は天主堂内にピアノとドラムセットを搬入。教会の荘厳な雰囲気の中、クラクアップにふさわしい感動的なシーンを撮影した場所です。

02 カトリック浅子教会



千太郎と律子がミサに通う教会で、薫と律子の待ち合わせや、千太郎が薫に過去を告白するシーンにも登場します。

相浦港までフェリーで約50分
相浦港から車で約20分

03 眼鏡岩



百合香が千太郎をモデルに絵を描くシーンを撮影しました。原作では逢引岩として登場します。

P4

04 亀山八幡宮

本作のクラクインを迎えた場所。千太郎と拳闘部が喧嘩をするシーンから撮影が始まりました。神社の脇の道は通学路として登場しています。

P6

05 峰の坂



八幡坂に続く坂道として登下校シーンで使用された坂。江戸時代に整備された「平戸往還」の一部にあたります。

※峰の坂は車での通行ができません。近隣の有料駐車場に駐車の上、ロケ地周遊をお楽しみください。

車で約10分

06 白浜海水浴場



薫、千太郎、律子が海水浴にいった砂浜。千太郎が百合香に出会って恋に落ちるシーンを撮影しました。

P4

車で約30分

車で約30分

GOAL!!

この作品のファンなら

ちょっと足をのびして
行ってほしい

はちまんざか
八幡坂

千太郎は帰り道に、勢いよく駆け抜けていました。撮影時、千太郎役の中川さんが全力で10本以上走ったそうです。

P6

なりきり
ワンシーン

キャスト・スタッフが



蜂の家のカレー P6

美術監督さんが特に好きだったという蜂の家のカレー！トロミをつけた欧風カレーがたまらない！滞在期間が1か月以上と長かったので、四ヶ町アーケード内で食べ歩きとときにスタッフさんたちがよく行かれていました！もちろん、蜂の家のシュークリームも大人気。美味しいものがいっぱい佐世保で、スタッフさんたち太っちゃったそう。スタミナを使う撮影現場では、丁度良いのかも！

クールソフト

地元スーパーで買える佐世保のご当地乳酸飲料。程よい酸味とすっきりとした甘さが特徴で、幅広い世代にファンが多い商品。暑い時期での差し入れは、キャスト・スタッフともに喜ばれていました！



映画『こはく』



STORY

「人は孤独とよ」

幼いころ突然姿を消した父を求め、兄弟で必死に捜し歩く長崎の街。それは“家族”とは何かを知るための

“心の旅”だった――。

幼い頃に別れた父の会社を受け継ぎ、経営者として周囲に認められるようになった亮太。しかし、父と同じように離婚して子供たちと別れた経験が、現在の妻との幸せな生活に小さな影を落とすことがある。そんな亮太に兄の章一が、父を街で見かけたと言う。兄と一緒に父を捜して街を歩き回るうちに、これまで考えたことがなかった父の、そして母の人生に思いを馳せる亮太。父を捜すという、日常の中でのささやかな冒険を通して、亮太は自分を見つめ直し、家族の愛を再発見していく――。

キャスト

井浦新 大橋彰（アキラ100%） 遠藤久美子 他

ロケ地へGO!!

01 今福町、矢岳町



物語のクライマックスとなるシーンは、佐世保港を臨む高台のエリアで撮影されました。撮影現場の家は、車両が通行できない急な階段の上だったため移動が大変でしたが、出演を終えて駆け付けた市民スタッフの皆さんや多くの関係者が見守る中、無事にクラクアップを迎えることが出来ました。

P6

02 さるくシティ403アーケード



章一が目撃情報を基に崇之を探しに訪れた商店街で、全長約1キロを誇り、屋根続きのアーケードとしては日本一の長さです！

P6

車で約7分

楽しんだグルメ
キャスト・スタッフが

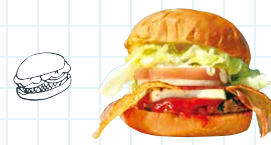


▲草木ヶ原ラーメン P6

映画の1シーンでも登場したお店。キャストと監督たちも美味しくいただきました。撮影時間的にロケ弁当を食べる時間がなかった助監督に、「ちゃんと食べんばダメよ！」と叱咤激励しながらラーメンを提供してくれたそう。



▼佐世保バーガー（いろいろなバーガー店）



佐世保出身の横尾初喜監督の初長崎県編ロケということもあり、監督の昔からの佐世保にいる知り合いの皆様が、佐世保バーガーを沢山差し入れてくれました！もう食べきれない！というスタッフもいましたが、「私が全部食べる！」と言って残さず全部食べちゃったのは一番現場で動いてくれた制作部の女の子でした！



▲レモンステーキ（時代屋）

記者会見のあと、「お腹すいたー！時代屋のレモンステーキが食べたい！」という井浦新さんと大橋彰さんのリクエストにお答えし、キャスト・スタッフ一同お邪魔しました。アツアツ、ジューシーなご所望のレモンステーキに、井浦新さんも大橋彰さんも大満足でした！

P4

公開日

2024年
1月

フジテレビドラマ「君が心をくれたから」



STORY

永野芽郁さん主演のファンタジーラブストーリー「君が心をくれたから」は、永野さん演じる主人公・逢原雨が、かつて心を通わせた男性・朝野太陽（山田裕貴）のために自分の“心”を差し出す宿命を背負うことから始まる。過酷な「奇跡」が引き起こすファンタジーラブストーリー。ノスタルジックで幻想的な雰囲気に満ちた街・長崎を舞台に、最高に美しく泣ける、令和版“月9”ラブストーリーです。

キャスト

永野芽郁 山田裕貴 他

ロケ地へGO!!

車で約35分

START!!

01 九十九島観光公園



九十九島観光公園では、永野芽郁さん演じる逢原雨が母である霞美から「今日は、来てくれてありがとう…」と電話で伝えられ涙するシーンが撮影されました。もうすぐ味覚を失ってしまうタイムリミットが迫る中、悔しくて、悲しくて、泣いてしまう雨。山田裕貴さん演じる太陽も、白洲迅さん演じる司も、彼女が流す涙の意味を知りません。何度も見てもとても切なくて美しいシーン。涙なしには見られません…。

九十九島を大パノラマで見渡せる公園。フォトジェニックなスポット満載なので、まるでドラマのワンシーンのような写真が撮れるかも!?

02 ハウステンボス

雨がわざと司と付き合うフリをするシーン、太陽が気持ちを抑えながら雨を想って司と付き合おうとする雨を応援するシーン等が撮影されました。撮影が行われたのは2023年12月18日と20日。エキストラ総動員数は2日間で約300名!市内外から多くの方々に楽しみながら参加していただきました。寒い中ハウステンボスの全面協力で、早朝から深夜まで撮影が行われました。



©ハウステンボス/21525

03 西海橋



ハウステンボスまでの道を行く司の車のシーンで登場しました。日本三大急潮のひとつ、針尾瀬戸のうず潮と桜の名所としても人気です。



GOAL!!

車で約10分



公開日

2022年
5月

NHKドラマ「17才の帝国」



STORY

舞台は202X年。日本は深い閉塞感に包まれ、世界からは斜陽国の烙印を押されている。出口のない状況を打破するため、総理・驚田はあるプロジェクトを立ち上げた。「Utopi-AI」、通称UA（ウーア）構想。全国からリーダーをAIで選拔し、衰退した都市の統治を担わせる実験プロジェクトである。若者が政治を担えない理由は、「経験」の少なさだと言われてきた。AIは、一人の人間が到底「経験」し得ない、膨大な量のデータを持っている。つまり、AIによっていくらか「経験」は補えるのだ。それを証明するかの如く、AIが首相に選んだのは、若く未熟ながらも理想の社会を求める、17才の少年・真木重蘭（まきあらん）。他のメンバーも全員20才前後の若者だった。真木は、仲間とともにAIを駆使し改革を進め、衰退しかけていた地方都市を、実験都市ウーアとして生まれ変わらせていく。

キャスト

神尾風珠 山田杏奈 他

ロケ地へGO!!

車で約30分

01 針尾送信所



作中において重要な存在であるAI「ソロン」として登場。電信室は閣議室として登場します。

電信室 P4

02 戸尾市場街



作中に存在する“青波市”の狸穴商店街として登場。主人公真木（神尾風珠さん）と補佐官のサチ（山田杏奈さん）が市内を視察する際に訪れました。

P6

キャスト・スタッフが楽しんだグルメ



▲佐世保玉屋のサンドウィッチ

星野源さんがラジオで紹介するほど美味しかったそう!「とにかくラビアンローズのサンドウィッチを食べてください」と言われて、何回か食べに行かれたそうです!

P6

公開日

2015年
3月

映画『風に立つライオン』



STORY

1987年春、ケニアと南スーダンの国境近くにある赤十字戦傷外科病院に派遣された医師・島田航一郎（大沢たかお）。長崎で医師として働きながら、航一郎の夢を応援している長崎にいる恋人・秋島貴子（真木よう子）。航一郎は医師として、人として悩みながらアフリカの医療や現実を学んでゆく中、1人の少年と出会う。元少年兵・ンドウグ。幼くして悲惨な人生を歩んできたンドウグに航一郎や同僚の看護師・和歌子（石原さとみ）、同期の医師・青木（萩原聖人）たちは、根気強く接する。航一郎たちの熱心な治療の結果、ンドウグは心身ともに傷が癒え、徐々に航一郎たちに心を開き始める。そして、ンドウグは自分も航一郎のような医師になりたいと志すようになる。ケニアでの医療活動から離れられなくなる航一郎と、長崎・五島列島にある胡蝶島での生活の中で悩む貴子。長崎・五島・石巻・ケニアを舞台に、様々な人々の想いを描いた壮大なヒューマンドラマ。

キャスト

大沢たかお 真木よう子 他

ロケ地へGO!!

宇久島



貴子の故郷「胡蝶島」のモデルとして登場します。五島列島を時間をかけてロケハンし、三池監督が最終的に決めたのが、佐世保市にある宇久島でした。地元の方々からたくさんご協力いただき、長期ロケを乗り越えたのでした。

宇久島の観光情報は
こちら



キャスト・スタッフが楽しんだグルメ



▲どんぶり鯛めし

宇久の長期ロケを支えたのは、長崎和牛や宇久の海の幸、山の幸でした!男性スタッフが多かったのも、ホテルから提供されたグルメを完食する方がほとんどだったとか。

公開日

2004年
7月

映画『69 sixty nine』



©2004「69 sixty nine」製作委員会

STORY

佐世保出身の作家・村上龍の自伝的小説「69 sixty nine」(シクスティナイン)をクドカンこと宮藤官九郎の脚本で映画化。1969年、佐世保。全共闘、ウッドストック。世界がフリーダムとラブ&ピースを叫んでいた時代、高校生のケン(妻夫木聡)が、仲間のアダマ(安藤政信)、イワセ(金井勇太)らと繰り広げるハチャメチャ青春グラフィティ。

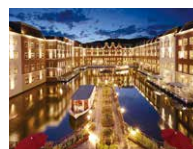
キャスト

妻夫木聡 安藤政信 他

ロケ地へGO!!

START!!

01 ハウステンボス



ケンの妄想シーンに登場するのが、ハウステンボスにあるホテルヨーロッパのスイートルーム。李監督はこのシーンに使うホテルの高級感にこだわったのです。福岡のホテルまでロケハンし、最後にたどり着いたのがこちらだったとか。

P4

車で約15分

02 観潮橋



P4

逃げるケンとアダマが、逃げ場所を失い橋の欄干を飛び越えて川の中に飛び込むシーン。もちろん飛び込んだのはスタントマンですが、恐らく誰も飛び込んだことがない場所。事前に水位や海底の調査を行い、潮の流れの早い時を避けて潮止まりの時間を狙っての撮影でした。

03 烏帽子岳

多くの佐世保っ子が遠足の楽しい思い出を作る場所。そこで撮られたのが「草原の白馬」というケンが見る夢のシーン。草原に点在する岩の上で妖精のようなケンがフルートを吹き、白馬に乗った松井がいるという場面でした。市街地にまだ霞がかかる夏の早朝に撮影され、とても幻想的な映像に仕上がっています。



P4

車で約30分

04 SSK バイパス

米軍フェンス前でのシーンや爆竹を投げて逃げるシーンなどが撮影されました。予告編でも全力ダッシュするシーンが印象的なロケ場所。佐世保を代表する街並みのひとつで、映画を観た地元の方から改めてロケーションの素晴らしさに気付いたというコメントも。



P6

車で約25分

この作品のファンなら

ちょっと足をのびて行ってほしい



シューズセンター通り

ケンが全力で走るシーンが撮影された場所がシューズセンター通り。日本一長いアーケード街の路地裏ストリート。ここは戦後シューズ店が続々と出店し、靴の宝庫として賑った歴史があったのです。映画では1969年ごろの雰囲気再現されていました。

P6

公開日

2005年
8月

映画『釣りバカ日誌16 浜崎は今日もダメだった♪』



STORY

長崎県佐世保市の第二西海橋連結式へ出張する一之助のお伴のはずの“ハマちゃん”こと濱崎伝助は、長崎営業所の達也の案内で大村湾へ直行。そこで達也の恋人・美鈴に紹介され、米軍の“釣りバカ”ボブとともに、九十九島でイカ釣りを楽しむ。美鈴の父・輝男に、達也は美鈴との結婚を申し入れるが、問答無用で殴られてしまう。一方、ボブたちとしこたま飲んだ伝助が目覚めると、なんとアメリカ艦隊のイージス艦の中だった!?

キャスト

西田敏行 三國連太郎 伊東美咲 金子昇 ボビー・オロゴン 他

ロケ地へGO!!

車で2分

01 船越展望所



P4

名勝・九十九島で釣りを楽しむハマちゃんとボブのシーン等が撮影された九十九島が一望できる展望所です。

02 九十九島遊覧船 パールクイーン



P4

スーさんが九十九島遊覧船パールクイーンで、釣りをするハマちゃんを目撃するシーンを撮影!

九十九島
かきキャスト・スタッフが
楽しんだグルメ

九十九島、四ヶ町、外国人バーのある一角、ハウステンボス等、佐世保らしい場所がたくさんロケをした本作。ロケの合間に差し入れて提供された九十九島かきのスープが、キャスト・スタッフの皆様に人気だったそう。かき小屋や市内飲食店で堪能できます。

公開日

2003年
12月

映画『ラスト サムライ』



石岳展望台

STORY

かつての南北戦争の英雄、オールグレン大尉は戦争の無意味さに疲弊し、今はアル中暮らし。そんな彼が、近代化を目指す日本の軍隊の教官として雇われて日本へ渡り、国を挙げての近代化の波の中でサムライの生き方を貫こうとする武將、勝元に出会う。映画冒頭に美しい九十九島が登場します。

キャスト

トム・クルーズ 渡辺謙 真田広之 他

ロケ地へGO!!

石岳展望台



P4

ラストサムライの映画のワンシーンにも出てくる九十九島の景色を眺められる展望台です。(昼景)

九十九島に
来たら

ちょっと足をのびて行ってほしい



淡島神社

九十九島の島のひとつにある、子宝や女性特有の病気など、特に女性を護る神が3柱祭られる神社。島全体がパワースポットで、境内には、くぐると願いが叶うといわれる小さな鳥居があります。入り口から神社に向かう途中にある脇道を進むと、朱色の手すりの橋があり、フォトスポットとしても人気です。

P4



九十九島水族館海きらら

九十九島の海を再現した水族館。自然光が射し込む大水槽や日本で唯一の特技を披露するイルカ、幻想的なクラゲコーナーなど見どころ満載!

P4

佐世保でのロケ支援



佐世保でのロケ支援内容

主な人的ロケ支援内容

- 撮影に関する相談受付
- 撮影に関する企画書や利用申込書をもとに、イメージに合うロケ地の情報提供
- シナハン（シナリオハンティング）、ロケハン（ロケーションハンティング）、ロケの同行
- 撮影に関する各種許認可申請への調整、協力
- 宿泊施設、ケータリング、車両等撮影・ロケに必要なサービスを提供する企業の紹介
- エキストラの募集・手配



今までに佐世保で撮影された主な作品

- アニメーション映画『きみの色』
- NHK 土曜ドラマ「17才の帝国」
- 映画『坂道のアポロン』
- NHK ドラマ「逃げる女」
- 映画『69 sixty nine』
- ハリウッド映画『ラスト・サムライ』など多数！
- フジテレビ月9ドラマ「君が心をくれたから」
- 実験映像「URVAN（ウルヴァン）」
- 映画『こはく』
- 映画『釣りバカ日誌 16 浜崎は今日もダメだった♪♪』
- NHK ドラマ「てるてる家族」
- ほかに、映画『ヒロイン失格』、映画『笑う大天使（ミカエル）』など



佐世保で撮影された映像作品が公開・放送されるまで

- ①問い合わせ・相談
- ②ロケ地・撮影候補地の紹介・情報提供
各施設や関係各所にロケ候補地の相談・紹介をし、制作者に候補地の画像や資料データを送ります。
- ③ロケハン（撮影適地調査）への同行・ロケ地決定
②で情報提供した候補地に制作者が興味・関心を示した場合、ロケハンを実施。
ロケハンを実施し、撮影候補地をご案内します。
- ④撮影申請許可をサポート
撮影に関する各所との調整や警察・消防など各種許可申請手続きのサポート
- ⑤地元への説明・あいさつ回り
ぜひ、地元の皆様、ご協力よろしくお願いいたします。
- ⑥映像制作に関する情報提供
宿泊、ロケ弁当、ロケ車両、機材レンタルなど
- ⑦エキストラ・ボランティアスタッフ募集
- ⑧撮影の立ち会い
撮影許可条件が守られているか、スケジュールの進捗確認やトラブルの有無などの確認を行います。
- ⑨作品の宣伝・PR
作品の公開に合わせてロケ地マップの作成・配布やWEB サイト、SNS などで情報発信を行い、佐世保ロケ作品をPR！
- ⑩公開・放送
佐世保のロケーションが映像で発信されます。

ロケ支援・写真や動画素材使用に関するお問い合わせ先

公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町 21-1 (JR 佐世保駅構内)



0956-23-3369

(平日 9:00～18:00)



0956-23-6750

詳しくは
こちら

